

# 左近山中だより

平成 29 年 7 月 20 日  
横浜市立左近山中学校  
校長 福田 有志  
No. 4

## よい夏休みを

副校長 内山 裕二

九州北部の豪雨から2週間近くが経過しましたが、いまだに行方・安否不明の方々がいます。連日報道されていた現地の人々の様子、川の氾濫や土砂崩れなどによる家屋の倒壊や農作物の大きな被害、がれきの映像からは依然として厳しい状況であることが伝わってきます。昨年も熊本地方中心に地震があり、大きな被害があったこともまだ記憶に新しいところです。大自然の猛威の中では、人間の力は小さいものであるとつくづく感じられます。あらためて、被災された方たちが一日も早く日常を取り戻すことができますよう、お祈り申し上げます。

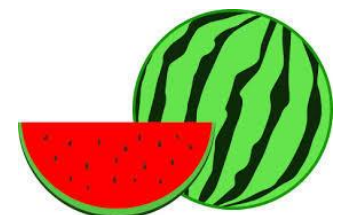
さて、保護者の皆様にはご多用の中、また、厳しい暑さの中、三者面談に来校していただきありがとうございました。短い時間ではありましたが、これまでの学習の様子や生活の様子など情報交換させていただきました。また、今後に向けて様々なアドバイスもあったことだと思いますが、これを真摯に受け止め、良くできたところ、改善すべきところなどをきちんと確認し、これからの生活に活かしてほしいものです。



生徒の皆さん。学校の授業がストップするこの時に、今までわからなかったところやつまづいていたところを確実に理解しておくこと。また、基礎・基本を確実に身に付けておくことが大切であると言われます。それだけでなく、長い休みだからこそできる事、例えば、本をたくさん読んでみる。や、体力づくりを行う。また、興味のあることを深く調べてみる。など、様々なことができそうです。さて、様々なことが出てきたら、それを分類してみましよう。まずは、自分にとってやらなければならないこと。これは、最優先にやりましよう。次に、やった方がいいこと。そして、やりたいこと。ただ何となくボーと過ごしてしまうことのない様にして計画的に何かにチャレンジしてみましよう。肝心なのは少しずつでもいいので続けることです。その積み重ねこそが自信になり、成長につながります。そして、夢や目標を達成するために近道はありません。少しずつ小さなことを積み重ねていきましよう。それがあって初めて夢や目標を達成できるのです。

この夏休みの時間を上手に使って、ひとまわり成長した姿を見せてください。

では、よい夏休みを。



# 保健学習

7月13日(木)

## 1年生 「未成年とアルコール」 未成年飲酒防止教育



14歳以下の飲酒開始が、依存を起ししやすいことや、心身また将来に及ぼす影響について学習しました。アルコールパッチテストで自分の体質を知る活動や、酒酔い体験ゴーグルをつけて動いてみるといった活動を行いました。

## 2年生 「タバコの害～誘われても断れる自分になろう～」



### 喫煙防止教育

中学生の喫煙が、心身また将来に及ぼす影響について学習しました。例えば、夏休みにタバコ吸ってみようよと誘われたら…。場面を設定して、どのように断るかを具体的に考えました。

## 3年生 「薬物乱用はダメ。ゼッタイ。」薬物乱用防止教育



旭ライオンズクラブの方々を講師に迎え、各クラスで授業が行われました。班ごとにグループディスカッションし発表することで、薬物に触れない意識を高めていました。各クラスに修了証が授与されました。

# 学校保健委員会

7月14日(金)

～テーマ「食」について興味をもとう そして考え行動しよう～

【壁新聞】保健安全委員が、食について興味があることやみなさんに知ってもらえるとよいことなどを調べ、まとめました。それをグループごとに、壁新聞にして保健室前廊下に掲示してあります。壁新聞の題は「食生活とエネルギー」「食の神秘」「食」「ミックスフード」です。

【発表】第一部；委員のうち4名が代表で発表をしました。内容は「朝食の意味」「食事とスポーツ、勉強」「タンパク質(肉)」「食べ物の匂」と食を様々な視点からみたものでした。生徒の感想を聞くと、新たに知ったことが多かった。自分でも調べてみたい。などが挙がってきました。

【講習会】第二部；横浜マリノス  
「将来に向かっての食習慣づくり」「ストレッチ」

感想から・・・

- ・20歳までにしっかり体を作りたい・食事バランスをもっと考えてみる
- ・自分の朝食は少ないことが分かった。明日からすこしずつ増やしていきたい。
- ・夜はもっと早く寝て、睡眠をしっかりとり体を作りたい・ストレッチをするときには、どこを伸ばしているのかを意識して行いパフォーマンスをあげたい
- ・食事のことを母と相談してみる
- ・食後にフルーツをとってみる
- ・嫌いなものがあるけれど、一口ずつでも食べてみる

それぞれに自身の生活を振り返り、取り組めることを考える機会になったようです。当日の資料を持ち帰っています。ご家庭でご覧になり参考になさってください。

ご参加くださった、保健成人委員のみなさまありがとうございました。



(養護教諭 坂本 智世)

## 非行防止教室



7月13日(木)1校時に夏休み中の生活について、『犯罪を起こさない、犯罪に巻き込まれない』ための非行防止教室を旭警察署の協力のもと開催しました。講師は、神奈川県警察本部少年相談・保護センターにお願いしました。スマートフォンの利用における犯罪や、悪ふざけという行為でも『軽犯罪法』に触れることなど、自分の行動に責任をもって行動することの大切さを聴くことができました。



これくらいなら『大丈夫だろう』、『いつものふざけのつもりで…』というようなことが事件や事故に発展することを再確認することができました。夏休み中は、学校生活から離れ、家庭、地域で生活する時間が増える時期です。ぜひ、ご家庭でも子どもたちに講演の内容をお聞きいただいて、夏休み中の生活についてお話しいただければと思います。

(生徒指導専任 紺野 学)



# 前期中間試験



6月19日(月)と20日(火)の2日間、前期の中間試験が行われました。前・後期の2学期制のため、夏休み前はこの1回だけで、期末試験は、夏休み後の9月初旬に行われます。1年生にとってみれば、中学生になって初めての定期試験であり、緊張した生徒も多かったと思います。2年生は、いよいよ進路にかかわってくるので、1年生とはまた別の意味で緊張があり、3年生は、1回1回の試験や提出物などが進路決定にかかわってくるため、大いに自分の力を発揮しなければならないという緊張感が漂っていました。左近山中学校は、日常的に「学びのひろば」という名前で、教室の一部を使い放課後の学習支援を行っていますが、試験前は、学年ごとに教室を分け、学年職員が対応しています。今回は、特に1年生がたくさん集まり、試験勉強を行っていました。今まで学習してきた内容がどのくらい身についたのか、また、学校や家庭での学習への取り組みはどうだったか、などを振り返り、次に進んでほしいものです。

## 中間試験前日の放課後の学習の様子



1年生



2年生



3年生

## 閉庁日のお知らせ



夏季休業の期間中、8月8日(火)～8月16日(水)まで「閉庁日」となり、教職員が不在となります。この期間の緊急連絡先は、西部学校教育事務所指導主事室となります。緊急時に限りますので、よろしくお願ひします。

電話 045-336-3743

## 毎の花が咲くかき



5月に技術員さんが種まきをしてくれました。2か月にわたり学校便りで成長を報告してきましたが、いよいよ学校の周りに花が咲き始めました。正解は、「ひまわり」でした。

